

3 官民デジタル領域の取り組み | サイバーセキュリティ事業

安全性と利便性を兼ね備えた「しくみ」創りへの挑戦

社会全体のDXの加速や場所を選ばないワークスタイルが広がる一方で、情報セキュリティ脅威の高度化・多様化は進み、セキュリティ被害は年々増加している。そのような状況下において、安全性を確保したうえで、社会のDXを実現させるためにお客様のセキュリティ課題解決を支援する新たなサービス企画に取り組んでいる。

サイバーセキュリティ事業への取り組み

行政機関や医療機関を取り巻く環境は、近年、著しい変化を見せている。具体的には、デジタル庁設置に伴う行政業務のデジタル化が進むとともに、ニューノーマル社会の働き方改革に向けて先進技術を拡張したDX化の動きが加速している。その一方で、サイバー攻撃によるインシデント件数は年々増加し、社会全体で情報セキュリティリスク対策への需要が高まっている。このような状況において、我々の保有する強み(機密性の高い情報を取り扱うお客様の

情報システムを長年にわたり構築・運用してきた実績やそれらの情報システムの保守・運用業務を通じて積み上げてきたマニュアルオペレーションを含むリスクマネジメントのノウハウ)を活用し、サイバーセキュリティをテーマにした新たなサービスの創出に取り組んでいる。

安全性と利便性が確保されたITシステムへのニーズ

情報セキュリティリスクに対して、これまでは、外部からのサイバー攻撃に備える「境界型防御」の考え方にもとづき情報システム対策を行っていた。特に公共分野の業界に



株式会社 NTT データ
第二公共事業本部
ソーシャルセキュリティ事業部
第一統括部 デジタルソリューション担当
課長代理 原崎 将矢氏

においては、行政サービスの特性から個人情報を含む機密性の高い情報を業務で取り扱う必要があるため、情報セキュリティリスクを完全に排除できるような非常にセキュリティレベルの高い情報システムの利用環境を整備してきた。これにより、セキュリティリスク対策は十分に講じられたが、利便性の面では課題の多い情報システム利用環境となってしまう。

2021年12月、デジタル庁が発出した『情報システムの整備及び管理の基本的な方針』の中で、今後の政府情報システムにおいてはクラウドサービスなどの外部サービスを積極的に活用していく

JPCERT/CC の インシデント対応数 (2020年)

- 全インシデント報告件数: **43,823** 件
- 全インシデント件数: **28,447** 件
- JPCERT/CCからの連絡件数: **17,335** 件

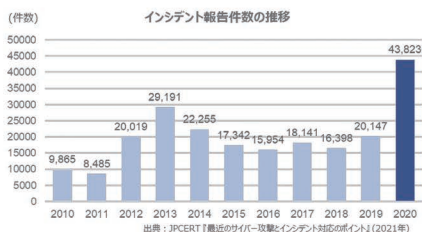


図1 2020年に発生したセキュリティインシデントについて

2020年に発生した大きなインシデント

- ・NTTドコモ 「ドコモ口座」の不正利用
預金の不正引き出して**2,800万円**の被害。
- ・カプコン ランサムウェア感染
約**35万件**の顧客・取引先の情報が流出。
- ・三菱電機 不正アクセス
約**8,000件**の個人情報及び企業情報が流出。
- ・NTTcom 不正アクセス
188社の顧客情報が流出。

⋮

方針が打ち出された。当方針により、従来の「境界型防御」では対応しきれない「ゼロトラストアーキテクチャ」の考え方にもとづいた実装方針が提示され、安全性と利便性を両立させた情報システムの整備が求められるようになった。

オールNTTデータでお客様のセキュリティ課題に取り組む

政府の動きに先駆けて、サイバーセキュリティをテーマにしたサービス創出の取り組みを開始しており、2018年から技術統括本部サイバーセキュリティ技術部（サイバーセキュリティ技術部）との人財交流を行ない、セキュリティシステム構築や運用の実案件の経験を積むことで、セキュリティ技術人財育成を進めてきた。2021年からは、サイバーセキュリティ技術部やNTTデータ先端技術社（先端技術社）、NTTデータ経営研究所（経営研究所）といったサイバーセキュリティに精通した組織・グループ会社と連携し、新しいサービスの企画や新規市場へ

NTTデータのプロフェッショナルサポートサービス【概要】

サイバーセキュリティ対策は、お客様の属されている業界、お客様の置かれている立場・環境、お客様の事業内容等、お客様の事情により、取るべき対策が異なります。そんなお客様の個別事情に合わせたご支援ができるようなサービスを『プロフェッショナルサポートサービス』として、ご提供させていただいております。

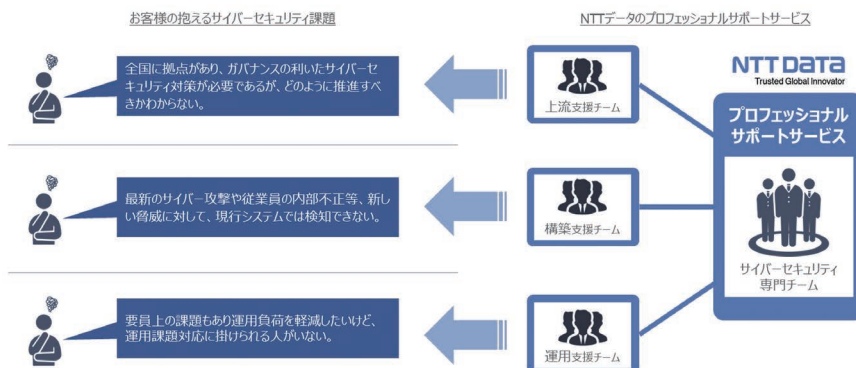


図2 提供中のプロフェッショナルサポートサービス

の営業活動などの本格的な事業拡大に向けて動き出した。そして、2022年に全社を通して新規顧客となる年金積立金管理運用独立行政法人への情報セキュリティ関連支援業務を受注し、NTTデータグループの知見を結集してセキュリティコンサルティングサービスを提供している。今後もお客様のセキュリティ課題に、オールNTTデータ体制でご支援できるように社内組織・グループ会社との連携を強化し、より質の高いサービスを提供していく。

アセット化を推進し、アジリティの高いサービス提供の実現

社会のDXを加速させるためには、サイバーセキュリティ対策は必須である。しかし、公共分野に限らず、金融分野、法人分野含めて、社会全体でセキュリティ人財不足が課題となっており、社会全体のDXのスピードが上がらないことが懸念される。今後、お客様のセキュリティ課題解決のご支援に加えて、サイバーセキュリティ技術部、先端技術社、経営研究所と連携し、実案件を通して蓄積されたナレッジやノウハウを活用したセキュリティアセット創りにも取り組んでいく。そこで創出したアセットを活用することで、アジリティの高いセキュリティサービスの提供を目指す。そして、公共分野に留まらず、社会全体のDXを加速・実現させる安全性と利便性を兼ね備えた「しくみ」創りに貢献していく。

NTTデータだからこそその充実したご支援内容

お客様の抱える課題に合わせて、上流から運用以降のフェーズまでトータルでお客様をサポートします。



図3 プロフェッショナルサポートサービスメニュー